

医療・介護・福祉に国の予算を！！

「10.19いのちまもる総行動」に県内で100名が参加！



高松平和病院前

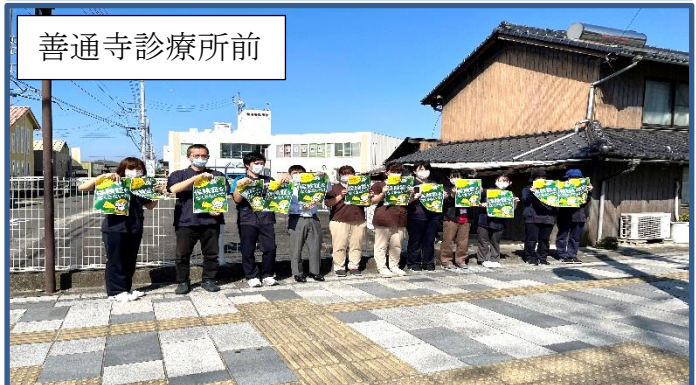
中央総行動に3100名が結集！

3年以上続くコロナ禍により、日本の医療・公衆衛生体制の脆弱さと政府の感染対策の無為無策、そしてその根本にある社会保障費抑制政策の誤りが明らかとなりました。医療・介護・福祉・公衆衛生体制の拡充、賃上げ・処遇改善、大幅増員は待ったなしの課題です。

昨日10月19日は、東京の日比谷野外音楽堂での中央総行動と全国が呼応しての各県行動を行いました。香川では平和病院、協同病院、善通寺診療所で医療生協組合員さんや地域革新懇の皆さんとも共同してアピール行動を実施。みき診療所では中央行動へオンライン参加しました。平和病院では、藤原虹の里所長、藤本介護福祉部長、平井師長、赤木革新懇事務局局長がマイクを握りリレートークで医療、介護現場の状況や改善にむけた行動などを訴えました。協同病院は元山橋横の歩道で実施。善通寺診療所では安田所長を先頭に総勢20名で朝、夕の2回実施。なお、同時間へいわこどもクリニックは総行動に連帯し、毎月第3(木)定例の商店街での「学校給食費の無償化」の宣伝・署名行動に全職員参加で元気に実施。県連全体で100名が「いのちまもる」総行動に取り組みしました。



高松協同病院前



善通寺診療所前



みき診療所